

ワイヤレスUSB (WUSB) と WiMedia Ultra Widebandプロトコル解析システム UWBTracer™ MPI



UWBTracer MPIプロトコル・アナライザ
(UW001AAA-X) 定価 ¥3,980,000円 (税込価格¥4,179,000円)
UWBTracer MPIプロトコル・アナライザ・モジュール*
(UW001MAA-X) 定価 ¥3,180,000円 (税込価格¥3,339,000円)
*CATC™ 10K Platform用

業界初のUWB (Ultra WideBand) プロトコル・アナライザであるUWBTracer™ MPIアナライザ・システムは、ワイヤレスUSB (WUSB) デバイス開発の効率化を目的として設計されました。このアナライザでは、最新のWiMedia/MBOA仕様とワイヤレスUSB (WUSB) 仕様に基づいて、トラフィックの捕捉とデコードを行います。MACとPHY間のデータ・ストリームを記録することによって、MPIヘッダ・フィールドをバケット・レベルで表示できます。たとえば、Beaconフレームは、Distributed Reservation情報が完全にデコードされた形式で表示されます。

UWBTracer™ MPIアナライザは、レクロイのプロトコル・ソリューションズ・グループ (PSG)によって開発されました。プロトコル・ソリューションズ・グループは、2004年秋にレクロイが買収したComputer Access Technology (CATC) を母体としています。CATCはUSBプロトコルとBluetoothプロトコルの分野で豊富な経験と実績を有し、これらのプロトコル用に最初のプロトコル・アナライザを発売しました。レクロイはUSBプロトコルとBluetoothプロトコルに関する知識と経験をCATCから引き継い

でおり、WiMediaベースのUWBコンポーネント間の通信バスをテストするための革新的なソリューションを提供しています。

USBプロトコル解析で事実上の業界標準となっており、わかりやすい表示をするCATC Trace™ディスプレイを、UWBTracer™ MPIアナライザにおいても使用しています。CATC Trace™ディスプレイには、WiMediaレベルまたはWUSBレベルでプロトコルを階層的に表示する機能があり、最下位レイヤでは、MPIバケットとバス状態をシーケンシャルに表示します。WUSBバケット・レイヤでは、USBトークン・バケット、DataバケットとHandshakeバケットに論理的に対応するWiMediaバケットを表示します。

WiMediaフロー制御とチャンネル性能を効率的に解析するためには、タイミング情報を精密に捕捉する必要があります。UWBTracer™ MPIアナライザには、USBチャンネル時間など、すべてのMMCタイミング要素を表示する機能があります。フレーム持続時間とPHY_Active信号持続時間との時間差を自動的に計算します。Beaconフレームについては、Distributed

CATC Trace™ディスプレイを使用して、ワイヤレスUSB (WUSB) プロトコルとWiMediaプロトコルとの捕捉とデコードを行うUWBTracer MPIシステム

- WiMedia MACとPHY IC間のトラフィックを捕捉して、インテグレーションと相互運用性に関する問題を効率的に解決
- CATC Trace™ディスプレイを使用して、WiMediaプロトコルとUSB IFのWireless USB (WUSB) プロトコルを階層的に表示
- MPIイベントとWireless USBイベントに対する強力な検索機能を通じて、ターゲットを集中的に分析
- リアルタイム・バス・アクティビティ・モニタを使用して、バスの動作を一目で分かりやすく表示

Reservationリクエストを完全にデコードし、チャンネル割り当て時間の競合を解決するのに役立ちます。

CATC Trace™ディスプレイ・ソフトウェアには、プロトコルに関する情報を示すポップアップ・ツールヒントが用意されています。ツールヒントにはWiMediaプロトコルに関する情報が組み込まれており、関連するMACデバイスとPHYデバイスの機能に関する詳細な情報を参照することができます。WiMediaプロトコルのすべてのレイヤで、幅広い検索機能も利用できます。UWBTracer™ MPIアナライザには、デバイスの動作状態 (信号の強度、フレームの発生率など) を即時表示するリアルタイム・バス・アクティビティ・モニタ機能もあります。

レクロイはUSB市場向けの革新的で高信頼性のデバッグ・ツールの設計・開発において業界リーダーの地位を確立しています。したがって、UWBTracer™ MPIアナライザは、既存のUSBデバイスを移行する場合も、WiMediaワイヤレス・インタフェースに新しいカテゴリのデバイスを追加する場合も、理想的な選択肢と言えます。

リアルタイム・バス・アクティビティ・モニタを表示

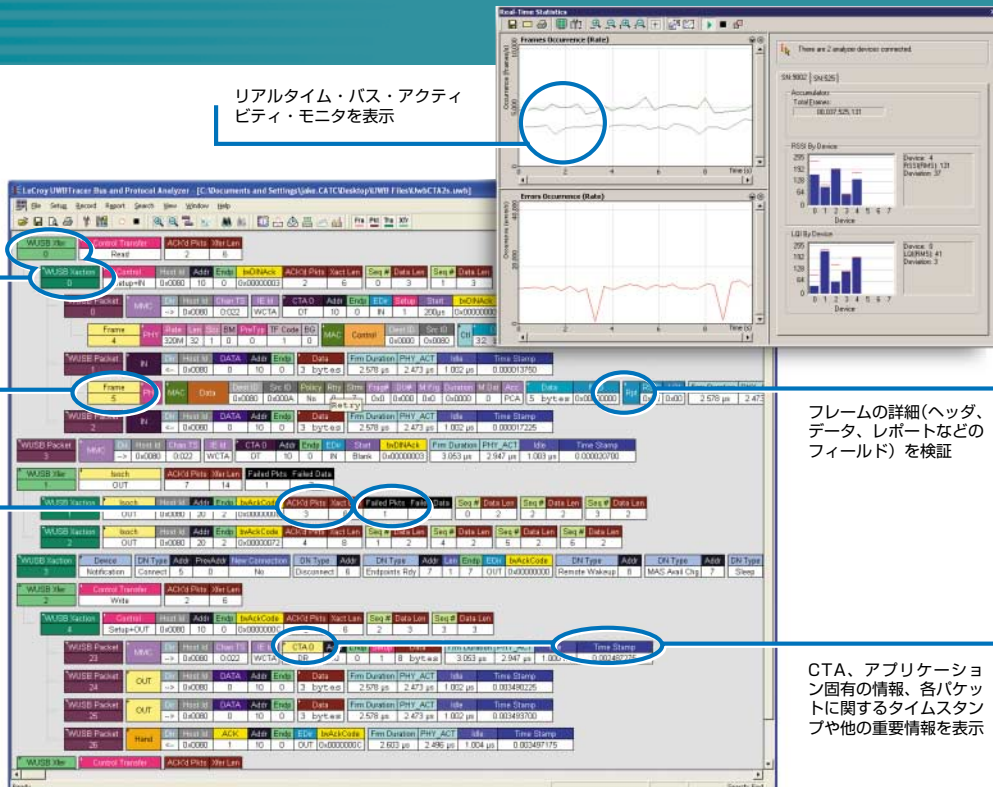
トランジション・レベルとトランスファー・レベルでWUSBトラフィックをデコード

WiMedia層をデコードして、MACとPHY間のシリアル通信とPHY状態などを表示

正常に補足したパケットとエラーパケットをすべて表示。正常に補足したパケットフィールドをクリックすると、転送中のすべてのデータが表示

フレームの詳細(ヘッダ、データ、レポートなどのフィールド)を検証

CTA、アプリケーション固有の情報、各パケットに関するタイムスタンプや他の重要情報を表示



**CATC 10Kプラットフォーム
UWB Tracer**

| | |
|-----------------|---|
| ホスト側 | Windows 2000またはそれ以上、Intel Pentium IVプロセッサまたはそれ以上、USBポート(2.0) |
| レコーディング・メモリのサイズ | 2 GB (トレースのキャプチャ、タイミング、制御情報のために使用) |
| 電源 | 90~254 VAC、47~63 Hz (ユニバーサル入力)、最大150W |
| コネクタ | AC電源接続、外部トリガー接続(TRIG IN/OUT、BNC)、ホスト接続 (USB 2.0、タイプB)、外部ブレークアウトボード (Data In/Out、D-SUB 25ピン) |
| 電源 (PWR) | パワーオン時に点灯 |
| ステータス (STATUS) | プラットフォームの電源投入時に点灯、セルフテストでエラーが発生した場合は点滅 |
| 寸法 | 311 mm x 311 mm x 89 mm (12.2" x 12.2" x 3.5") |
| 重量 | 3.4 kg |
| 温度：動作時 | 0°C~55°C |
| 温度：非動作時 | -20°C~80°C |
| 湿度：動作時 | 10~90% RH (非結露) |

UWB Tracer MPIプラグイン・モジュール

| | |
|-----------------------|--|
| フレームとパケットの種類 | PHY状態、Micro-scheduled Management Command (MMC)、INデータとOUTデータ、ハンドシェイク、デバイス通知 |
| リアルタイム・バス・アクティビティ・モニタ | フレームの発生数、RSSI |
| MAC PHY接続 | 外部ブレークアウト基板、IDEケーブル - MAC-PHY間のリンク接続に使用する。 |
| REC (緑) | レコーディングの実行中に点灯 |
| 外形寸法 | 236 mm x 170 mm x 32 mm |
| 重量 | 0.77 kg |

LeCroy レクロイ・ジャパン株式会社

東京本社
〒151-0073 東京都渋谷区笹塚2-1-6 笹塚センタービル6F
TEL : 03-3376-9400 (代) FAX : 03-3376-9587
大阪オフィス
〒532-0003 大阪市淀川区宮原2-14-10 中尾ロイヤルビル4F
TEL : 06-6396-0961 (代) FAX : 06-6396-0962
サービスセンター
〒151-0073 東京都渋谷区笹塚2-1-6 笹塚センタービル6F
TEL : 03-3376-9400 (代) FAX : 03-5333-5268

E-mail contact.jp@lecroy.com
URL <http://www.lecroy.com/japan/>

御用命は...